

弘前学院大学看護学部専任教員 2019年度教育研究業績*

*2020年度現在の本学部専任教員が、2019年度（2019年4月～2020年3月）に発行・発表した教育研究業績（編著書、学術論文、その他、学会及び口頭発表）及び社会貢献（座長、研修会、模擬講義等）を掲載する。掲載内容は各自の申告に基づく。掲載は職名ごとに五十音順とする。

大瀬 富士子（教授）

教育研究業績（編著書、学術論文、その他、学会及び口頭発表）

原著、学術論文等の名称	単著・共著等別	発行又は発表の年月（日）	著書又は演者、発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称、巻（号）、頁
【学会及び口頭発表】			
1. A県下の大学生のプレコンセプションヘルスの実態と課題	共著	2019年11月	柳澤尚代, 大瀬富士子, 阿部智美, 川村泰子, 第17回ヘルスプロモーション学会学術大会, 44

社会貢献（座長、研修会、模擬講義等）

事 項	年月日・期間
1. 青森県看護協会学会委員長	2019年4月～2022年3月
2. リカレント教育：実践に結び付く文献検索	2019年9月
3. 2019年度（平成30年）リカレント教育委員会の活動	2020年3月
4. オープンキャンパス：赤ちゃんを優しく安全に抱くにはどうしたらいいの	2020年3月

佐藤 厚子（教授）

教育研究業績（編著書、学術論文、その他、学会及び口頭発表）

原著、学術論文等の名称	単著・共著等別	発行又は発表の年月（日）	著書又は演者、発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称、巻（号）、頁
【学会及び口頭発表】			
1. Influence of incline differences on ground reaction force and moments of force during ambulation.	共著	2019年5月	The World Confederation for Physical Therapy Congress 2019, Geneva Switzerland Sangun Lee, Takao Suzuki, Shuichi Satoh, Junichi Hashimoto, <u>Atsuko Satoh</u> , (5人中5番目)
2. Effect of Exercise Load on Active Oxygen and Antioxidant Capacity While Under Psychogenic Stress.	共著	2019年5月	The World Confederation for Physical Therapy Congress 2019, Geneva Switzerland Takao Suzuki, Sangun Lee, Hiromi Izawa, <u>Atsuko Satoh</u> , (4人中4番目)
3. 体幹移動シートの機能評価に関する研究	共著	2019年11月	第53回日本生体医工学会東北支部大会, 工藤雄行, 藤崎和弘, 笹川和彦, 森脇健司, <u>佐藤厚子</u> (5人中5番目)
4. Rehabilitative slipper toe clearance for aged individuals with fall risk.	共著	2020年2月	The 6th International Nursing Research Conference of World Academy of Nursing Science The 6th WANS 2020, Osaka, <u>Atsuko Satoh</u> , Yukoh Kudoh, Masumi Saitoh, Miwa Miura, Yuka Ohnuma, Naoki Fukushi, Miwako Hirakawa, Sangun Lee, Hidetada Sasaki (9人中1番目)

高田 まり子 (教授)

教育研究業績 (編著書, 学術論文, その他, 学会及び口頭発表)

原著, 学術論文等の名称	単著・共著 等別	発行又は発表 の年月 (日)	著書又は演者, 発行所, 発表雑誌等又 は発表学会等の名称, 巻 (号), 頁
【学会及び口頭発表】			
1. 訪問看護ステーションでの在宅看護実習 で得られた看護学生の学び—第1報— 訪 問先で, 訪問看護師と共に看護実践をした 看護学生の学び	共著	2019年7月	高田まり子, 白川かおる, 下山美智子, 津川裕子, 中家良子, 第24回日本在宅 ケア学会学術集会抄録集, p131
2. 訪問看護ステーションでの在宅看護実習 で得られた看護学生の学び—第2報— 移 動中の車内で訪問看護師による説明で得ら れた看護学生の学び	共著	2019年7月	山田基矢, 木立るり子, 工藤うみ, 渡 部菜穂子, 石沢幸恵, 安田華枝, 高田 まり子, 第24回日本在宅ケア学会学術 集会抄録集, p132
3. 訪問看護ステーションでの在宅看護実習 で得られた看護学生の学び—第3報— 訪 問先で, 訪問看護師による看護実践を見学 した看護学生の学び	共著	2019年7月	松尾泉, 山本明子, 加藤聡子, 三浦美環, 其田喜美枝, 高田まり子, 第24回日本 在宅ケア学会学術集会抄録集, p133

社会貢献 (座長, 研修会, 模擬講義等)

事 項	年月日・期間
【研修会】	
1. 訪問看護師のための家族看護, 青森県看護協会	2019年9月
2. がん患者の体験から～愛あふれる看護とは～, 青森中央学院大学 飛翔式講演	2019年9月
【その他】	
1. 介護現場へのロボット介護機器の導入～そこに愛はありますか～, 「弘前」p45, 大学コンソー シアム学都ひろさき教員通信	2019年9月

館山 光子 (教授)

教育研究業績 (編著書, 学術論文, その他, 学会及び口頭発表)

原著, 学術論文等の名称	単著・共著 等別	発行又は発表 の年月 (日)	著書又は演者, 発行所, 発表雑誌等又 は発表学会等の名称, 巻 (号), 頁
【学術論文】			
1. 成人看護学実習における学生の満足度と 教員の関わりや実習目標の理解度・到達度 の関係性の検討	共著	2020年3月	村岡祐介, 館山光子, 井澤美樹子, 土 屋陽子, 弘前学院大学, 弘前学院大学 看護紀要, Vol15, 1-10頁
【その他】			
1. 弘学時報 談話室「痛くなるのが嫌なん です」	単著	2020年2月	弘学時報, 第74号, p2

社会貢献 (座長, 研修会, 模擬講義等)

事 項	年月日・期間
1. 弘前学院大学リカレント教育プログラムⅢ「現場で役立つ量的研究の進め方 ～失敗しない アンケートの作り方・まとめ方～」	2019年10月
2. 第48回青森県看護学会 座長	2019年11月

土屋 陽子 (学科長・教授)

教育研究業績 (編著書, 学術論文, その他, 学会及び口頭発表)

原著, 学術論文等の名称	単著・共著 等別	発行又は発表 の年月 (日)	著書又は演者, 発行所, 発表雑誌等又 は発表学会等の名称, 巻 (号), 頁
【学術論文】 1. 成人看護学実習における学生の満足度 と教員の関わりや実習目標の理解度・到 達度の関係性の検討	共著	2020年3月	村岡祐介, 館山光子, 井澤美樹子, <u>土 屋陽子</u> , 弘前学院大学, 弘前学院大学 看護紀要, Vol15, 1-10頁
【その他】 1. 糖尿病療養指導グリーンノート (ライフスタイル・ライフイベントに合わ せた療養指導152-157頁)	共著	2019年9月	土屋陽子 (寺内康夫, 白川純編, 中外 医学社)

社会貢献 (座長, 研修会, 模擬講義等)

事 項	年月日・期間
1. 第25回日本糖尿病教育・看護学会年次学術集会企画委員会委員長	2019.4~2020.3 (2020.9.20ま で)
2. 第24回日本糖尿病教育・看護学会学術集会ランチョンセミナー1-1.座長	2019.9.21
3. 糖尿病療養指導を考える試行錯誤の会第10回アディクションセミナー (秋田県横手市) 講師	2019.9.28

三上 聖治 (教授)

教育研究業績 (編著書, 学術論文, その他, 学会及び口頭発表)

原著, 学術論文等の名称	単著・共著 等別	発行又は発表 の年月 (日)	著書又は演者, 発行所, 発表雑誌等又 は発表学会等の名称, 巻 (号), 頁
【編著書】 1. シマと食	単著	2019年9月	<u>三上聖治</u> , 発行弘前学院大学 地域学, 十五巻 131-142

社会貢献 (座長, 研修会, 模擬講義等)

事 項	年月日・期間
1. 保健科学研究 10巻1号 編集委員長	発行2019年9 月
2. 保健科学研究 10巻2号 編集委員長	発行2020年3 月

柳澤 尚代 (学部長・教授)

教育研究業績 (編著書, 学術論文, その他, 学会及び口頭発表)

原著, 学術論文等の名称	単著・共著 等別	発行又は発表 の年月 (日)	著書又は演者, 発行所, 発表雑誌等又 は発表学会等の名称, 巻 (号), 頁
【学会及び口頭発表】 1. 離島における5歳児健診の運営から見え てきた連携の仕組みづくりの実態と課題	共著	2019年10月	柳澤尚代, 松岡展世, 植村茉莉, 森岡 卓哉, 第78回日本公衆衛生学会総会抄 録集, 示説, P390
2. A県下の大学生におけるプレコンセプ ションケアの実態と課題	共著	2019年11月	柳澤尚代, 大瀬富士子, 阿部智美, 川 村泰子, 第17回ヘルスプロモーション 学会, 口演, P44
3. 時代が求める! 保健師記録の仕組みづ くり! (第3弾) 記録学習から改善まで の仕組みづくりの道筋と学習支援の在り 方を考えてみましょう!	共著	2020年1月	柳澤尚代, 吉本照子, 清水洋子, 菅原 京子, 第8回日本公衆衛生看護学会学 術集会ワークショップ, P93

社会貢献（座長，研修会，模擬講義等）

事 項	年月日・期間
1. 研修会：時代が求める保健師記録～誰でも質の高い記録を書くには～，茨城県茨城県職員保健師会・全国保健師長会茨城支部合同研修会	2019年 6月
2. 研修会：保健師記録を通じた人材育成，青森県東地方保健所	2019年 8月
3. 研修会：地域診断の進め方～地域診断を活かした保健師活動を進めるために～，青森県保健師研修	2019年 9月
4. 研修会：保健師活動の質向上に向けた記録の書き方／演習，岩手県第1回岩手県新人保健師研修会	2019年 9月
5. 研修会：時代が求める保健師記録と人材育成，大阪市保健師管理職研修会	2019年 9月
6. 研修会：（1）個別・家族支援で保健師に求められる能力，視点のあり方，（2）地域診断と情報のアセスメント青森県五所川原保健所	2019年10月
7. 研修会：こう書けばわかる保健師記録，浜松市保健師等全体研修会	2019年11月
8. 研修会：時代が求める保健師記録～誰でも質の高い記録を書くには～，滋賀県市町村保健師協議会研修会	2019年11月
9. 研修会：こう書けばわかる保健師記録，浜松市保健師等全体研修会	2019年11月
10. 研修会：東京都台東区記録のまとめ	2019年11月
11. 研修会：時代が求める！保健師記録～誰でも質の高い記録を書くには～，青森県上十三保健所	2019年12月
12. 浜松市「保健活動の記録マニュアル」アドバイザー	2019年 4月
13. 座長：第78回日本公衆衛生学会，第5分科会 親子保健・学校保健／P-0509-1～10	2019年10月

吉岡 利忠（学長・教授）

教育研究業績（編著書，学術論文，その他，学会及び口頭発表）

原著，学術論文等の名称	単著・共著等別	発行又は発表の年月（日）	著書又は演者，発行所，発表雑誌等又は発表学会等の名称，巻（号），頁
【学会及び口頭発表】			
1. 長期間の機能的過負荷による筋サテライト細胞と筋タンパク合成シグナルの変化	共著	2019年 9月19日～21日	杉浦崇夫，森廣壮馬，芝口翼，内藤久士，後藤勝正，吉岡利忠，第74回日本体力医学会大会（茨城県つくば市）
2. 筋細胞の分化における HSP70 特異的核輸送体 Hikeshi の役割	共著	2019年 9月19日～21日	山下智大，Huascar Pedro Ortuste Quiroga，萩原ありさ，横山真吾，大野善隆，杉浦崇夫，大平充宣，吉岡利忠，後藤勝正，第74回日本体力医学会大会（茨城県つくば市）
3. ひきこもり支援の一考察，秋田県A市の困難を有する若者等に関する調査結果から	共著	2019年10月20日	駒ヶ嶺裕子，吉岡利忠，第28回青森県長寿研究会（青森県青森市）
4. X大学社会福祉学部20年の経過における卒業生の高齢者分野就職志向に関する分析	共著	2019年10月20日	丸山龍太，玉井厚，吉岡利忠，第28回青森県長寿研究会（青森県青森市）
5. 特別支援学校生徒による除雪ボランティアの取組に関する事例検討	共著	2019年10月20日	高橋和幸，吉岡利忠，第28回青森県長寿研究会（青森県青森市）
【その他】			
1. 時間がかかりました	単著	2019年9月・10月号	弘前市医師会報第387号，第53巻第5号，68-69頁
2. 日本医学会第39分科会	単著	2019年11月・12月号 (2019年12月発行)	弘前市医師会報第388号，第54巻第6号，127-128頁
3. 日本宇宙航空環境医学会	単著	2020年1月・2月号 (2020年2月発行)	弘前市医師会報第389号，第55巻第1号，84-85頁

4. 高齢化社会に向けて健康維持・増進のための骨格筋機能向上を目指す方略	单著	2020年3月	弘前学院大学大学院社会福祉学研究所 社会福祉学研究第8号, 1-8頁
【編著書】			
1. あおもり食育検定公式テキスト2019	单著	2019年4月	あおもり食育検定委員会(委員長), 1-113頁
2. 地域学 地域の理解にむけて 15巻	单著	2019年9月	弘前学院大学地域総合文化研究所編, 2-3頁
【講演】			
1. ストレスチェック	单著	2019年6月	東北化学薬品株式会社(青森県弘前市)
2. 熱中症	单著	2019年6月	環境保全株式会社(産業医)(青森県 平川市)
3. あなたならどうしますか?	单著	2019年7月	本学礼拝奨励(青森県弘前市)
4. ○○防止に快歩, 快笑, 快便 etc	单著	2019年10月	大志会(青森県弘前市)
5. インフルエンザ	单著	2019年12月	環境保全株式会社総会(産業医)(青 森県平川市)

阿部 智美(准教授)

教育研究業績(編著書, 学術論文, その他, 学会及び口頭発表)

原著, 学術論文等の名称	单著・共著 等別	発行又は発表 の年月(日)	著書又は演者, 発行所, 発表雑誌等又 は発表学会等の名称, 巻(号), 頁
【学術論文】			
1. 医療系大学生の精神的健康と社会関係 資本及び社会的スキルとの関連	共著	2019年5月	阿部智美, 相田潤, 伊藤奏, 北田志郎, 江角伸吾, 坪谷透, 松山祐輔, 佐藤遊洋, 五十嵐彩夏, 小坂健, 日本健康教育学 会誌, 27(2), 143-152
【口頭発表】			
1. A県下の大学生におけるプレコンセプ ションケアの実態と課題	共著	2019年11月	柳澤尚代, 大瀬富士子, 阿部智美, 川 村泰子, 日本ヘルスプロモーション学 会 第17回学術大会・総会 抄録集, 44

社会貢献(座長, 研修会, 模擬講義等)

事 項	年月日・期間
1. 2019年度 弘前学院大学 第4回オープンキャンパス 模擬講義「やってみよう!包帯法」	2019年9月

井澤 美樹子(准教授)

社会貢献(座長, 研修会, 模擬講義等)

事 項	年月日・期間
1. 第25回日本糖尿病教育看護学会学術集会実行委員	2019年4月～ 業務終了まで
2. 日本糖尿病教育看護学会 編集委員会専任査読者	2018年10月～ 2020年9月

宇田 宗弘(准教授)

教育研究業績(編著書, 学術論文, その他, 学会及び口頭発表)

原著, 学術論文等の名称	单著・共著 等別	発行又は発表 の年月(日)	著書又は演者, 発行所, 発表雑誌等又 は発表学会等の名称, 巻(号), 頁
【学会発表】			
1. 不活動による筋萎縮への活性窒素種の 関与	共同	2019年9月19 日	宇田宗弘, 吉原利典, 関根紀子, 馬場猛, 吉岡利忠, 第74回日本体力医学会大会 (茨城県つくば市)

社会貢献（座長，研修会，模擬講義等）

事 項	年月日・期間
1. 弘前学院大学 第3回 オープンキャンパス 看護学部 模擬講義「アルコールパッチテスト」	2019年 8月

川村 泰子（准教授）

教育研究業績（編著書，学術論文，その他，学会及び口頭発表）

原著，学術論文等の名称	単著・共著等別	発行又は発表の年月（日）	著書又は演者，発行所，発表雑誌等又は発表学会等の名称，巻（号），頁
【学会および口頭発表】			
1. 口演「行政機関における統括保健師の配置状況と必要性に関する認識」	共同	2019年11月	川村泰子，山田淑子，石藤フキ野，島田安子，伊藤加乙里，種市雅，佐々木彩香，第48回青森県看護学会
2. 口演「プレコンセプションケア」	共同	2019年11月	
【その他】（研修会など）			
1. 論文「青森県における派遣保健師活動に関する一考察」	単著	2019年 9月	弘前学院大学地域総合文化研究所「地域学第15巻」，p1-16
2. 報告「統括保健師の配置に関する意識調査結果」	共著	2019年 6月	川村泰子，山田淑子，石藤フキ野，島田安子，伊藤加乙里，種市雅，佐々木彩香，青森県看護協会職能委員会職能集会
3. 喫煙・飲酒と健康	単独	2019年 4月	弘前学院大学新入生リトリート
4. 2019（令和元）年度リカレント教育委員会の活動	共同	2020年 3月	
5. 青森SCD/MSA友の会コーディネーター	単独	2019年 4月～	青森SCD/MSA友の会（隔月日曜日）
6. 藤崎町こころの相談	単独	2019年 4月～	精神保健に関する個別相談及び保健師が担当する事例に対する助言
7. 藤崎町いじめ問題対策審議会委員	単独	2019年 4月～	藤崎町いじめ問題対策審議会
8. 「妊婦体験をしてみませんか」	単独	2019年 7月～	2019年度弘前学院大学，第2回オープンキャンパス模擬講義
9. 階上町新任保健師研修講師	単独	2019年 8月	階上町健康福祉課

幸山 靖子（准教授）

社会貢献（座長，研修会，模擬講義等）

事 項	年月日・期間
1. 日本ヒューマンケア科学学会 理事	2019年 4月～

菅原 大輔（准教授）

教育研究業績（編著書，学術論文，その他，学会及び口頭発表）

原著，学術論文等の名称	単著・共著等別	発行又は発表の年月（日）	著書又は演者，発行所，発表雑誌等又は発表学会等の名称，巻（号），頁
【学会および口頭発表】			
1. 精神科デイケアにおける困難性；東北圏内を中心とした調査研究	共著	2019年 9月	菅原大輔，渡部菜穂子，第24回年次大会札幌大会，日本デイケア学会，抄録集，p129

2. 精神科デイケアにおける困難性：自由記述に焦点をあてた質的分析	共著	2019年11月	菅原大輔, 渡部菜穂子, 第26回日本精神看護専門学術集会, 日本精神科看護協会, 抄録集, p52
-----------------------------------	----	----------	----------------------------------------------------

社会貢献（座長，研修会，模擬講義等）

事 項	年月日・期間
1. 講演「効果的なプレゼンテーション方法」 青森市はまなす会館	2019年 6 月
2. 看護研究論文発表会 看護研究発表のコーディネーター 日本精神科看護協会青森県支部 第37回看護研究論文発表会	2019年 6 月

小野 綾（講師）

教育研究業績（編著書，学術論文，その他，学会及び口頭発表）

原著，学術論文等の名称	単著・共著等別	発行又は発表の年月（日）	著書又は演者，発行所，発表雑誌等又は発表学会等の名称，巻（号），頁
【口頭発表】			
1. 看護と人類とのグローバルな契約—善行に沿った能動的活動としてのユニタリケアリングサイエンス—	共同	2020年 3 月	青森県看護教育研究会総会（2019年度）
2. 2019年度人間—看護グループの活動報告	共同	2020年 3 月	青森県看護教育研究会総会（2019年度）
3. 看護と人類とのグローバルな契約—善行に沿った能動的活動としてのユニタリケアリングサイエンス—	共著	2020年 3 月	工藤せい子, 小野綾他, 青森県看護教育研究会誌, 48, 13-18
4. 2019年度人間—看護グループの活動報告	共著	2020年 3 月	田中克枝, 大崎瑞恵他, 青森県看護教育研究会誌, 48, 13-18
5. 拇趾喪失による立ち上がりと歩行への影響	共著	2020年 3 月	大谷綾香, 小野綾, 弘前学院大学看護紀要, 15, 11-21

齊藤 史恵（講師）

教育研究業績（編著書，学術論文，その他，学会及び口頭発表）

原著，学術論文等の名称	単著・共著等別	発行又は発表の年月（日）	著書又は演者，発行所，発表雑誌等又は発表学会等の名称，巻（号），頁
【学術論文】			
1. 吸入処置に対する幼児の反応と，その特徴に関する観察分析～看護師，保護者の関わりとの関連についての検討	共著	2020年 3 月	齊藤史恵, 赤石真利奈, 齋藤美紀子, 弘前学院大学看護紀要, 第15巻, 21-31
【学会発表】			
1. ファミリーサポートセンターにおける病児・病後児対応に関するアドバイザーの役割意識	共著	2019年 8 月	齊藤史恵, 吉川由希子, 山野内靖子, 齋藤美紀子, 中久喜町子, 中村祥子, 日本小児看護学会第29回学術集会講演集（札幌）
【その他】			
1. 看護教員が捉える青森県の小児の在宅看護と教育の現状	共著	2020年 3 月	橋本美亜, 伊藤耕嗣, 扇野綾子, 木田優子, 工藤美恵子, 齊藤史恵, 齋藤美紀子, 谷川涼子, 福土理沙子, 山野内靖子, 中村祥子, 石切麻希子, 2019年度青森県看護教育研究会誌

田中 真実 (講師)

教育研究業績 (編著書, 学術論文, その他, 学会及び口頭発表)

原著, 学術論文等の名称	単著・共著 等別	発行又は発表 の年月 (日)	著書又は演者, 発行所, 発表雑誌等又 は発表学会等の名称, 巻 (号), 頁
【学術論文】 1. IQGAP1 activates PLC- δ 1 by direct binding and moving along microtubule with DLC-1 to cell surface	共著	2019年 6月	Tanaka M, Osanai T, Homma Y, Hanada K, Okumura K, Tomita H, FASEB BioAdvances.
【学会及び口頭発表】 1. 冠攣縮性狭心症患者由来 iPS 細胞を用いた病態の解明; p122RhoGAP/DLC-1 と phospholipase C の役割 (学術交流優秀賞受賞)	共同	2019年 8月	田中真実, 長内智宏, 奥村謙, 富田泰史, 吉岡利忠, 第61回日本平滑筋学会総会 (愛知県名古屋市)

社会貢献 (座長, 研修会, 模擬講義等)

事 項	年月日・期間
1. 2019年度 弘前学院大学 第1回オープンキャンパス模擬講義 ヒロガクのキャンパスライフを知ろう! 「タブレット端末の使用による新しいコ・メディカルの人体構造」	2019年 6月
2. 五所川原第一高等学校 2年生による本学見学会 模擬講義 「iPad を用いた人体構造」	2019年 8月
3. 2019年度 弘前学院大学看護学部 リカレント教育研修会 看護実践から見つけよう! 研究テーマ! ~学会で発表しよう~ 『「なぜ?」から始める研究』	2019年 9月
4. 2019年度 (令和元年) リカレント教育委員会の活動	2020年 3月

村岡 祐介 (助教)

教育研究業績 (編著書, 学術論文, その他, 学会及び口頭発表)

原著, 学術論文等の名称	単著・共著 等別	発行又は発表 の年月 (日)	著書又は演者, 発行所, 発表雑誌等又 は発表学会等の名称, 巻 (号), 頁
【学術論文】 1. 成人看護学実習における学生の満足度と教員の関わりや実習目標の理解度・到達度の関係性の検討	共著	2020年 3月	村岡祐介, 館山光子, 井澤美樹子, 土屋陽子, 弘前学院大学, 弘前学院大学看護紀要, Vol15, 1-10頁

木田 優子 (助手)

教育研究業績 (編著書, 学術論文, その他, 学会及び口頭発表)

原著, 学術論文等の名称	単著・共著 等別	発行又は発表 の年月 (日)	著書又は演者, 発行所, 発表雑誌等又 は発表学会等の名称, 巻 (号), 頁
【その他】 1. 看護教員が捉える青森県の小児の在宅看護と教育の現状	共著	2020年 3月	橋本美亜, 伊藤耕嗣, 扇野綾子, 木田優子, 工藤美恵子, 齊藤史恵, 齋藤美紀子, 谷川涼子, 福士理沙子, 山野内靖子, 中村祥子, 石切麻希子, 青森県看護教育研究会誌, 第48号, p28-31

社会貢献 (座長, 研修会, 模擬講義等)

事 項	年月日・期間
1. 2019 (令和元年) 年度リカレント教育委員会の活動	2020年 3月